



今年もよろしくお祈いします

新しい年が明けました。1月に入ってから長野県内でも新型コロナウイルスの感染が拡大し、心配な状況が続いていますが、子ども達は落ち着いて過ごしています。全校児童が元気に過ごせるように、今まで以上に感染予防に心がけたいと思います。今年も保護者の皆様や地域の方々に、多くの面でご協力いただくことがあると思います。どうぞよろしくお祈いいたします。

さて、8日から学校が始まりましたが、子ども達は寒い中でも校庭に出て、サッカーや鬼ごっこで元気よく体を動かしています。また、サンシャイン広場では、6年生と1年生がなわとびを一緒に楽しむ微笑ましい姿が見られます。まだまだ新型コロナウイルスのピンチは続きそうですが、子ども達の健やかな成長を願い、日々の教育活動を実りあるものになりたいと考えます。三学期は47日間しかありません。それぞれの学年のまとめをして、次の学年へ進む準備をする大切な学期です。目標に向かって一日一日を大事に過ごしていきたいと思っています。



寒さに負けず外で遊ぶ

三学期始業式「ピンチでもあきらめない」～校長講話より～

今日は「ピンチでもあきらめない」というテーマでお話します。このバドミントンの選手は、奥原希望さんという長野県出身です。しかも、今回の東京オリンピックの選手に決まっています。奥原選手の強さは、この写真のように、とても返せそうもない低い位置の羽根も、手と足をいっぱい伸ばして返せることです。普通では、「とても無理」とあきらめてしまうと思います。

それでは、奥原選手が強くなった秘密をお話します。前回のリオオリンピックの表彰式の様子です。奥原選手は、見事に3位だったのですが、外国の選手に比べると頭1つ分ぐらい低くて小柄です。身長は156cmしかないそうです。このように、奥原選手にとって1つめのピンチは、体格では勝てないことです。そこで得意なこと、すばやい動き、体の柔らかさ、あきらめない心を徹底して伸ばすことにしました。

小学生時代のことです。奥原選手はとても負けず嫌いの性格で、決めたら必ずやりぬいたそうです。ある日、お父さんが奥原選手にトレーニングのために庭で二重回しをやるように指示しました。そして、お父さんが見に行くまで続けるようにと言いました。ところが、お父さんが他のことに気を取られ、うっかり見に行くのを忘れてしまいました。気がつくつとすでに50分間がたっていました。もうなわとびはしていないだろうと見に行くと、なんと、まだ二重回しの練習を続けていたそうです。この姿を見て、「この子はやる気が違う。一流の選手になれるかもしれない」と強く感じたそうです。そこで、高校はバドミントンが強い県外の高校に進学しました。張り切って練習していたのですが、ここで2つめのピンチが訪れます。それは、両膝の大けがです。左膝を痛めて、やっと治ったかと思ったら、今度は右膝を痛めてしまいます。大きな手術で何ヶ月もコートに立てなかったそうです。このときばかりは、負けず嫌いの奥原選手も、引退、つまりバドミントンを止めることも考えたそうです。

ピンチをチャンスに

目標を決め
毎日意識して
努力を重ねる



しかし、ここで踏みとどまり、バドミントンをやめませんでした。その理由は、自分はバドミントンが大好き、つらいこともあるけど楽しいこともたくさんあると思えたからだそうです。それから、膝を治して、歩くための厳しいリハビリや本格的な練習を重ね、大けがからたった2年間で日本代表に選ばれるまでに成長しました。さらに奥原選手のすごいところは、試合前の礼、おじぎをととても大事にすることです。この写真のように、深々と頭を下げています。大けがから復帰できたこと、皆さんのおかげで試合ができることに感謝して、全員の審判に向かって心をこめて礼をするそうです。

こうして大けがを乗り越えた奥原選手は、4年前のリオオリンピックに出場しました。持ち前のあきらめない強い気持ちと粘り強さを発揮して、見事に銅メダルに輝きました。オリンピックでメダルを取るという目標を達成し、満足することができました。そして今は、東京オリンピックで金メダルを取ることを目標に、自分の強みである守備を鍛え伸ばそうとしています。

このように奥原選手は、ピンチになってもあきらめない気持ちで乗り越えてきました。私たちも感染拡大というピンチが続いていますが、目標を決め毎日意識して努力を重ねることで成長していきましょう。

上田広域圏がレベル4（特別警戒）に 感染防止に最大限の注意を

新型コロナウイルスの収束を願っていますが、残念ながらここ1週間で上田広域圏の感染が拡大しています。これまでと異なるのは、市内の高校や小中学校での感染者や濃厚接触者が増えていることです。家庭での感染だけでなく、学校での感染拡大を防ぐことがより重要になっています。学校では、感染を広げないを合言葉に、これまでの基本的な対策「健康チェック」「手洗い」「換気」「加湿」を徹底するようにしています。ご家庭でも次の点でご協力をお願いいたします。

- ①お子さんご家族の健康チェックをこれまで以上に細やかにいき、お子さんに発熱等の風邪症状がある場合は登校を控えてください。欠席扱いにはなりません。
- ②児童本人が健康でも、家族や兄弟に風邪症状(発熱・せき・喉痛等)があれば登校を控えてください。欠席扱いにはなりません。同様に、児童本人が健康でも兄弟が風邪症状で早退した場合は、本人も早退します。
- ③医療従事者や感染された方、その家族に対しての差別や偏見をせずに温かく見守ってください。



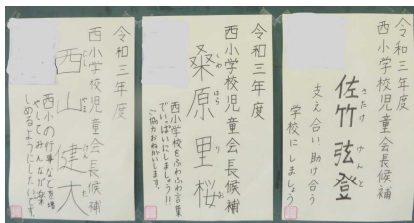
***児童及び家庭内で新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者、接触者が認められた場合、また、PCR検査を受ける場合は、速やかに学校まで連絡をお願いいたします。**

児童会選挙が始まる

これまで西小をリードしてくれた6年生から児童会を引き継ぐ時期が近づいてきました。今週は会長候補の5年生3名のポスターが掲示され、いよいよ来週から選挙活動がスタートします。「支え合う学校にしたい」「西小をふわふわ言葉でいっぱいにしたい」…等、自分の願いを伝えています。

新鮮な気持ちで西小学校を見つめ直し、新たな児童会を創り上げてほしいと願います。

1月27日に立会演説会と投票が行われ、新しい役員が決まります。



子ども達のために非違行為を起こさない

12月16日に非違行為防止の研修を職員全員で行いました。まず、校長からの経験に基づいた話を聞き、誰にも弱い心があることを自覚しブレーキをかけることの大切さを学びました。さらに小グループの話し合いで、同僚性を発揮し互いに支え合うことで気持ちが安定すること、教え子や家族を思い浮かべることで心にブレーキがかかること等を確認し、非違行為の根絶をめざすことを心に刻みました。子ども達が悲しい思いをしないように、常に自分の言動を見つめていきます。

車による送迎について（お願い）

登下校時に児童を車で送迎する場合は、これまで通り、北校舎北側の駐車スペースで乗り降りするようにお願いします。個人所有の駐車場や昇降口横の道路上で児童を降ろす姿が、まだ見受けられます。朝の時間帯は、忙しいと思いますが、車の接触事故や児童のケガにつながる心配があります。

ぜひ、マナーを守り、子ども達が安全に登下校できるように皆様のご協力をお願いいたします。

1, 2月の行事の変更と見直し

- ・1月19日 スキー教室（4～6年）
感染警戒レベル4のため中止
弁当持参で6時間授業に変更
- ・1月28日 PTA代議員会 総役員会
感染警戒レベル4のため中止
書面にて協議内容を連絡
- ・2月2日 スケート教室（2, 3年）
感染警戒レベル3なら実施
レベル4なら中止 1月29日に判断
- ・2月参観日（1～6年）
感染警戒レベル3なら計画通り実施
レベル4なら分散して参観する予定

- ・合唱隊と金管バンドの練習
感染警戒レベル4のため1月15日放課後～1月29日まで、平日と休日の練習停止
2月6日のコンサートに関しては検討中

◇2月の予定◇

- 2日(火) スケート教室（2, 3年）
 - 3日(水) 最終児童会
 - 5日(金) 5年参観日
 - 6日(土) 金管バンドと合唱隊コンサート
(サントミューゼ 午後3時～)
 - 9日(火) 3年参観日
 - 12日(金) 4年参観日
 - 16日(火) 2年参観日 コミュニティー
スクール運営委員会
 - 17日(水) 新児童会①
 - 19日(金) 1年参観日 PTA新旧引継ぎ会
 - 23日(火) 天皇誕生日のため休日
 - 24日(水) 地区子ども会
 - 26日(金) 6年参観日
 - 3月5日(金) たんぽぽ学級参観日
- *感染状況によって変更する場合があります。